

# SAKIGAKE

～例会のご報告とご案内～



■ 理事長挨拶 ■



第六十七代理事長 前田 拓哉 君

新年明けましておめでとうございます。会員各位におかれましては謹んで新年のお慶びを申し上げます。

本年は「原点回帰」をスローガンに運動をスタートさせて頂きました。人口減少、少子高齢化、それに伴う経済の縮小は、会員減少に歯止めをかけない状況であり、青年会議所にとって苦難の時代に突入したと言えます。

ただ、青年会議所は、そんな中でもこの地域において明るい豊かな社会の実現と青年らしい変革の志を忘れてはなりません。本年は、まちづくり、青少年研修、会員拡大、七〇周年準備に広報を加えて、運動を展開して参ります。

会員の皆様にも「原点回帰」の理念に則り、時にこれまでの青年会議所の殻を破り、周知から無理だとか、困難だとか、限界だと言われたとしても、自己成長のために大きな旗印を掲げ、今、自分と組織の限界を打ち破

■ 次回例会案内 ■

70周年準備委員会 委員長 根本 昌義 君  
他 委員一同

お疲れ様です。2019年度の2月例会は我々70周年準備委員会の担当例会第一弾となります。白田礼治先輩と宮田武範先輩を講師にお迎えして、一番直近の水戸の周年事業に尽力された方のお話を伺いながら、70周年を3年後に控える我々が何を思い行動していくべきかを考える時間とします。

本例会は二部構成とし、巻の巻では、過去の話が主題となります。早川副理事長のお力をお借りしながら、60周年事業にまつわる話を中心に周年事業の構成とその概要等、我々からの質問を一通一答形式でお答えいただきます。

式の巻では、未来の話が主題となります。70周年事業の核ともいえるべきビジョン提言と、ビジョンを達成するための第一歩である記念事業についての事前アンケートを基に、前田理事長にも加わっていただきながら今後の水戸の在り方についてメンバー参加型でお話しさせていただきます。

また、70周年に向けての実務的な話として、周年事業の開催年度までに準備しておくべきこと等についても先輩方にお答えいただきます。

普段なかなか伺えないお話をメンバー一同で共有出来る貴重な時間となりますので、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2月例会 二十一世紀彰考館  
日時：2月13日 水曜日  
18:00 受付開始  
18:30 開会  
20:40 閉会

場所：勝蔵会館4階  
水戸市梅香1丁目5-24  
登録料：無料



■ 今月の先駆ける！ 出向者 ■

日本青年会議所 JCI関係委員会 委員 大久保 惣太 君

2019年度日本青年会議所JCI関係委員会に委員として出向させて頂いております。

京都会議では3名のJCI顧問のアテンドを3日間担当しております。JCI名誉顧問Sonny Yuさんは1979年に香港の会頭をされた方で、同じ年日本の会頭は麻生先輩だった事からとても仲が良いそうです。車内では今までのASPAACについて顧問達

が話しかけておられました。途中歴代会頭の上島先輩や小田先輩などが乗車されSonnyさんにご挨拶されました。

毎日予定は全て名譽顧問が決めるので先読みが難しい状況で、福の会にお迎えに上がった際にはSonnyさんが麻生先輩の車に乗り込み二人で消えていったりと多少のハプニングはありましたが、日曜日の夜に国際空港へ送り届け無事終了しました。

今回の抱いで自分のこれまでの出向で高橋先輩、佐藤先輩に付いて学んできた経験があったからこそ担当副委員長に指示されずともスムーズに対応することが出来たのではないかと感じております。もちろんまだまだ足りない部分や自分なりの反省点は改善し更なる成長を追い求めていきたいと思っております。

## 今月のSDGs~1月例会新春賀詞交歓会のSDGsゴールとターゲット~



11 住み続けられるまちづくりを

11. 住み続けられるまちづくりを  
～都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする～  
11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。

2019年度日本青年会議所の京都会議の総会では「SDGs推進宣言」が採択され、本年1年間を通じて日本で最もSDGsを推進する団体となることを目指した運動がスタートしました。水戸青年会議所においても毎回の例会の中で、SDGsで示される17のゴールと169のターゲットを当てはめて事業を構築して参ります。

京都会議にて



■ 例会報告 ■

総務広報委員会 委員長 櫻村 晶洋 君  
他 委員一同

1月例会新春賀詞交歓会が1月10日に三の丸ホテルにて、来賓・関係諸団体・来訪JCI・OBの皆様始め、総勢約180名の方にお越し頂きました。無事、開催することができました。対外に向けて水戸JCIの組織体制と運動方針が発信される本年一つの例会に当たり、メンバーの皆様には誠心誠意、おもてなしの心でご対応頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

本年の賀詞交歓会では、対外に向け、より大きなインパクトを与え、我々の運動に広く関心を持って頂きたいとの思いから、前田理事長に和装して頂き、水戸太鼓の演奏と共に、本年のスローガンである「原点回帰」の文字を大きく和紙に書初めして頂く等、新しい試みにも取り組ませて頂きました。

また本年は戦略的広報を担う委員会として、BSさんや茨城新聞さんに賀詞交歓会の様子を取材報道して頂く等、メディアへの働きかけにも力を入れて参りました。



全てのメンバーの皆様のおもてなしの心により、沢山の皆様にご参加頂き、無事盛大に開催できましたこと、心より感謝申し上げます！

年間目標27名！  
1月度月間目標4名  
1月度仮入会メンバー4名  
月間目標達成！  
皆で力を合わせ、  
引き続きの拡大運動  
頑張りましょう！

■ 今月の拡大目標4名達成！ ■

